

避難訓練【地震想定】（6月19日）

6月19日（月）の6時間目に、地震を想定した避難訓練を実施しました。生徒たちは、まず教室で担任から地震が発生した場合の対処方法を学び、地震発生のアナウンスが入った後は机の下に入り、揺れがおさまったということで、グラウンドに避難しました。本校はグラウンドが校舎から離れ高い位置にあるのですが、全学年ともに5分以内に整列することができました。また、午後の暑い時間帯でしたが、生徒たちは校長からの講話や教員からの連絡も静かに顔を上げて聞いており、とても感心しました。

今年1月の政府の地震調査委員会では、南海トラフ地震について、今後20年以内に発生する確率が、「50%から60%」から、「60%」に引き上げられました。ですので、大地震はいつ起こってもおかしくないという気持ちで準備することが必要です。我々は毎日防災のことを考えて生活しているわけではありませんが、今日の訓練をきっかけに、緊急時の連絡方法や避難場所、緊急用の食料や水、家具の固定などの確認する機会にしてほしいと思います。

